



心のカキネを飛び越そう

「ニッコリ笑顔」で
気持ちを伝えよう!



笑顔は世界共通です

遠く海外から、日本のなかの札幌まで来てくれた方々には、「ようこそ」の気持ちを持って接したいものです。でも、「言葉がわからないから…」とつい距離をおいてしまうことはありませんか？

そんなとき、私たちの心のなかにある小さな「カキネ」を飛び越えて一歩前に踏み出すことができる、とっておきの魔法が三つあります。

一つめは、**ニッコリ笑顔**。

たとえ言葉が通じなくても、やさしい笑顔があれば、相手に好意の気持ちを伝えることができます。笑顔は世界共通の最強のコミュニケーション手段。言葉以上のものを伝えてくれるはずです。

話しかけるときは日本語で

二つめの魔法は、**やさしい日本語**です。

海外の方に話しかけると、「外国語ができない」とためらう必要はありません。何か困っている人がいたら、「どうしましたか?」とまずは日本語で話しかけてみてください。

ただし、あまり早口になったり、難しい言葉を使ったりしないように。相手の顔を見て、何を伝えようとしているのかを聞き取る努力をしましょう。すると、互いに違う言葉を使っても、通じることが多いものです。



全身を“耳”にして 相手の話に集中しよう！

相手の目を見て、話をよく聞く

心のカキネを越える魔法、三つめは話を聞くことです。ずいぶん当たり前だな、と思った人もいるかもしれませんが、しかし、相手が何を伝えたいのか、何を求めているのか、耳を傾けることが大切です。

コミュニケーション手段は、言葉だけではありません。表情や身ぶりからも読み取ることができます。恥ずかしがらず、相手の目を見ながら話を聞くことも大きなポイントです。また、わからなければ遠慮せず聞き返しましょう。

あなたが不安そうな顔や困った顔をすると、相手も不安になりますから、最初の魔法ニッコリ笑顔も忘れずに。ここはあなたの街なのですから、心に余裕をもって、ほかの国や街から来た方々を、あたたかく迎える気持ちで。その気持ちはきっと相手にも伝わるはずです。



英語は「便利なツール」です

もしあなたが、「英語は全然わからない」と思っても、「=海外の人と話せない」ということはありません。世界にはたくさんの言葉があり、英語以外の言葉話す人のほうが多くいます。英語ができないことを、恥ずかしいと思うことはありません。

とはいえ、英語は世界中に広まっていますから、いろいろな国や地域の人が会話をするには便利な手段。ぜひ活用してください。ふだんカタカナで使っているような単語をつなげるだけでも、多くの会話が成立します。





気分はいつも「札幌観光大使」!

どこかに旅行にでかけて、現地の人が親切にしてくれると、それだけですてきな思い出になりますよね。

同じように、あなたが札幌を訪れた人に対してちょっと手助けをしたり、気にかけてすることで、「いい街だった」「また来たい」と思われるかもしれません。

あなたの行動が、「札幌の街の魅力」を世界に発信することにつながっています。気分は「札幌観光大使」になったつもりで、できることから始めてみませんか？

